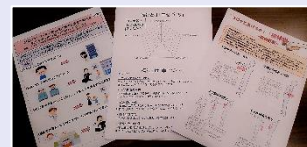


「元気が出るぞ！ 講座」を開催しました

榎竹さんありがとうございました！



立冬、小雪、そして昨日12月7日は大雪(たいせつ)でした。今の時期、北風が吹き雪が激しく降り始める頃ということです。でも、富良野の天気、今週は晴れの予報です。雪もなく、月も細い三日月なので冬の星座を見るのにはいい時です。オリオン座と一緒に“おうし座”が東の空から上がってきます。皆さんもご存じ「すばる」です。プレアデス星団ともいいます。続いて青い大きな星シリウスも上がってきます。たまに夜空を眺めましょう…また、宵の明星の金星が夕方、南西の低い位置に細い月と並んでいるそうです……

さて、先週は、富良野市社会福祉協議会の榎竹さんを講師に、コロナ禍第三弾『コロナに負けるな！「棒体操」～富良野版～』を元気よく行いました。まずは、道具の棒づくりからです。家庭用のラップの芯2本をテープで繋げることでできます。この棒を使うことで運動効果が背中や腰、下肢にまで繋がるそうです。道具づくりは、人とのふれあいづくりです。運動後は、しっかりと栄養と休養をとり、体力を蓄えることが

大切だということも学びました。そして、何よりも真剣に取り組んでいることぶき大学の皆さんに感動しました。

榎竹さんに感謝です。ありがとうございました。



Today's schedule

AM: クラブ学習 PM: コーラス・踊り

※12月15日の参加者確認をします。

12月8日(水曜日)

- 8時45分 当番登校 大学院1年・大学院2年
会場設営・除菌・換気
- 9時15分 朝の集い
校歌斉唱・ラジオ体操・諸連絡
- 9時50分 クラブ学習の準備、開始
- 12時00分 昼食・休憩
- 13時00分 「コーラス」「踊り」
- 14時00分 終了 日程の確認
後片付け
- 14時10分 自治会役員会
(50周年行事準備委員会)
スコップ三味線同好会活動

明日はフロアカーリング同好会

09時30分～12時00までスポーツセンターにて行います。準備がありますので、時間厳守でご集合ください。コースづくりなど、皆さんでお願いします。事務局も行きます。待ってま～す……

Next week's schedule

年末お楽しみ会・クリスマスライブ

- ◎ 12月15日(水曜日)9時30分集合
 - ◎ 10時00分～11時50分
 - ①社会教育課からの出し物
 - ②スコップ三味線披露
 - ③クリスマスライブ イン コトブキ (楽しみです！)
- 山部校は午前「映画音楽の誘い」講座 上用がお伺いします。お楽しみに！！

第2回 スマホ・PC・オンライン同好会開催！！

12月2日（木）図書館にて第2回目の「スマホ・PC・オンライン同好会」を開催しました。

1時間30分は、あっという間に過ぎました。大切なのは、スマホやパソコンなどを正しく使うということです。そのためにも、基本が大事ですので、とことん楽しく勉強しましょう！！

年明けも実施する予定ですし、新年度からも継続した活動にしていきたいと考えています。

スマホやPCを含め、いろんな形でのコミュニケーションづくりができればいいですね。



意欲溢れる皆さん方に感動してます。この同好会に参加することで楽しい会話もできますし、私もとても勉強になります。気持ちよく第2回目も終わりました。皆さんお疲れさまでした。藤野さん、船曳さんに心から感謝です。



和八さん、スマホは初めてということですので。前向きな姿勢に感動！



Zoomの体験をしました。双方向のコミュニケーションづくりはこれから益々必要になります…



藤野さんの説明に、ルーペ持参で、しっかりと確認する高見さん！？さすが、ことぶき大学生ですね。



「新春の集い」1月19日に変更します！（1/12は休校です）

学習計画では、令和4年1月12日（水）の「新年の集い」ですが、この日は、山部地区と東山地区、それぞれ「新年交礼会」ということで、日程が重なっていることがわかりました。

そこで、ことぶき大学の「新年の集い」を一週間延ばし、**1月19日（水）**に変更することにしました。

次のように令和4年1月の予定を変更しますので、確認してください。よろしくお願いいたします。

日時	変更前	変更後
「新年の集い」	令和4年1月12日（水）→	令和4年1月19日（水） 12日は休校
「クラブ・コーラス・踊り」	令和4年1月19日（水）→	令和4年1月26日（水）
「合同映画鑑賞会」	令和4年1月26日（水）→	中止 とします。

ことぶき大学50周年記念式に向けて

現在、50周年式典に向けて取り組んでいることを箇条書きにしてみます。

- 1 記念式典の日時 令和4年8月31日（水曜日）
 - 2 " 場所 富良野文化会館「大ホール」
 - 3 記念誌づくり……皆さん方には、ことぶき大学50周年を迎えての作文を書いていただきます。
- また、「お茶会」・「作品展」・「スコープ三味線」「コーラス・踊り」など考えています。準備はこれからです。皆さんのご協力をお願いします。

この日が文化会館が使用できる最後の日となります！

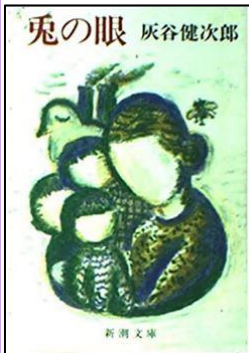
街に書店が無くなる?!…本を読まなくなる!

灰谷健次郎著 「兎の眼」を再読しています。

本当の教育とは何か? 新任女教師小谷先生は、子供達との交流の中で、力強い希望と、生きることの意味を学んでいく。大阪の工業地帯を舞台に、辛い過去を背負って生きるバクじいさん、教員ヤクザ足立先生など、魅力的な人物が織りなす人間讃歌。荒廃する教育現場、断絶の深まる家庭にあって、人の心のふれ合いを信じる灰谷文学は読まれ続ける。親と子の熱い共感を呼ぶ感動の長編。(本から抜粋)

先週、あらためて灰谷健次郎の本を旭川から数冊持ってきて読み始めました。この「兎の眼」と「天の瞳少年編 I・II」「すべての怒りは水の如く」の4冊です。

一時期、夢中で読みましたが、この「兎の眼」を読み直して、いったい兎の眼とは何を意味するのか、なぜ灰谷健次郎がこの本の題名を「兎の眼」としたのかを考えています。



この本ですが、とても衝撃的なことが書かれています。出版後にいろいろ批判もあり、社会的な問題にも発展しました。

「真の教育とは何か」「教師とは、親とは、大人とは何か」ということに決して妥協を許さない、許してはいけない使命とか責任が大人にあるということ。子どもの心を開け、子どもと、とことん係わり心を共有せよということでしょう。兎は声帯を持たないし従順でやさしいといひます。言葉ではなく、その澄んだ目から心の叫びを聞け! 感じ取れ! ということなのだろうか、もう一度読み返しているところです……

中村哲さん命日地元福岡で追悼…あれから2年…

中村哲 澤地久枝 「人は愛するに足り、真心は信ずるに足る」



街に書店が無くなるというニュースを聞いたことがあります。全国の1万店ほどあった書店が次々と消えていくというものでした。

ネットで本を買える時代ということもありますし、今の時代は電子書籍ですから画面をスクロールして読むというものです。

昔のように、古本屋や書店を朝から晩まで“はしごする”楽しみ、休日の午前中の書店の清々しさ! ? もなくなる…本を実際に触れてみてわかることも……

書店が無くなるということ。それはそもそも、本を読まなくなるということに直結しているということです。

中村哲が亡くなって12月4日で2年となります。

「人がどうやって餓死するかというと、まず、食べ物がないわけではなく、足りなくて栄養失調状態になる。そして飢えを紛らわすために不衛生な水をたくさん飲む。その結果、赤痢などの感染症に罹り、脱水症状になる。そして死ぬ。これがアフガニスタンでの餓死の典型」といった中村哲さん、あれから2



年になりました。「人は愛するに足り、真心は信ずるに足る」この本を読んでみませんか…